

北広島町社協だより

まごころ通信

令和6年7月号

発 行

社会福祉法人

北広島町社会福祉協議会

〒731-2104 北広島町大朝2513-1 電話 0826-82-2680 FAX 0826-82-2778
ホームページ <https://www.kitahirosyo.jp/>

老人クラブは社会の資源

「輪投げ大会」で健康・支え合い・元氣づくり！（芸北支部）

7月2日に輪投げ大会を開催し、66人の会員が芸北運動公園体育館に集まりました。初めて開催した昨年より20人多く参加があり、会場は賑わいました。「久しぶり！元気にしよう？」という声とともに、お互いの近況や、当日姿が見えない会員の安否を伝えあう様子があちこちにありました。



開会式では、今年金婚（結婚50年）を迎えるご夫婦をみんなでお祝いしました。

競技では、初めての方も経験者も一緒に楽しみました。得点のつけ方で白熱する場面もありましたが、最後は全員で記念撮影。片付けも協力し合い「またね、元気でおろうね」と。

老人クラブは、「無理せず、気張らず、急がず、継続性を大切に」、そして「互いに迷惑をかけあうことを前提」に、自身の生活や地域を豊かにするために活動しています。

これからも、自分のために、みんなのために、できることに取り組んでいきます。



～金婚表彰～



団体優勝・準優勝&個人戦入賞者続出
南郷温友会



みんなで協力しあって大会を運営しました。



この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。

社協会費・賛助会員 会員募集のお願い

社協では、みなさまからの会費を財源として、「お互い様」や「支え合い」により多様化したニーズや生活課題に対応できる地域づくりに取り組んでいます。

毎年7月から8月にかけて、行政区長さん、福祉委員さんを通じて皆様に、会員として500円の会費をお願いしています。

会 員	賛 助 会 員
500円	一口 1,000円
北広島町内に居住し、本会の主旨に 賛同いただける方(世帯)	本会の主旨に賛同いただける 個人・団体

皆様から頂いた会費は、次のように活用しています

広報紙の発行

お互いさまの地域づくりを目指して、本会の事業や取り組みの紹介、福祉の動向等を地域の皆様にお届けしています。



貸出用福祉車両の維持費

様々な理由で、公共交通機関や一般的な車を使いづらい場合、外出の選択肢の一つとして車いすのまま乗降ができる福祉車両を貸し出しています。



災害時の ボランティアセンター の運営

令和3年度、本町で大雨災害が発生した際にはボランティアセンターの運営を行いました。その他、会議や研修会の費用、各事業の経費に使わせていただいています。

社協会員の方は、「譲ります譲ってください」「レクリエーション用具貸出」や「日常生活用具貸出」「福祉車両貸出」などがご利用いただけます

権利擁護普及・啓発講座のご案内

「みんなで考えよう！意外と身近な権利擁護！」

主催：広島県社会福祉協議会

日時・会場等の詳細は右のQRコードをご覧いただくか、
お電話にてお問合せください

お問合先：北広島町社協 0826-82-2680



北広島町社会福祉協議会広報紙発行について(お詫び)

令和6年度は、広報紙の発行を年6回としています。このことを住民の皆様にお伝えしておらず、先月（6月）の発行がなかったことでご迷惑をおかけしました。誠に申し訳ありません。今後の発行予定は以下のとおりです。ご承知おきくださいますようよろしくお願ひいたします。

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ミニ社協だより	なし	まごころ通信	ミニ社協だより	なし	まごころ通信	なし	なし

この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。

正規職員・登録ヘルパー募集!

北広島町社会福祉協議会では、職員を募集しています！

詳細は右のQRコードからご覧いただけます、お電話にてお問い合わせください

お問合先：電話0826-82-2680

正規職員：福祉する係／登録ヘルパー：介護する係



朗朗(老老)生活

ケアマネは見た！

現場からのレポート Vol.4

要介護2のAさん（80代後半）は、夫（90代前半）と2人暮らしです。Aさんは、腰が90度近く曲がっていて、右肩の筋が切れているため、右腕は肩から上に上がらず、物を運ぶことにも苦労しています。「痛い痛い」と言うのが口癖でした。

ある日、ケアマネジャーがAさんと話をしていると「痛い痛い」と言う口癖が減っていることに気づきました。右肩の痛みを尋ねると「痛いのは痛いよ。でもお父さんに、私、肩が痛いんよ。洗濯物干しや鍋に火をかけるのを手伝ってくれないと頼んだら、早く手伝ってくれてね。それで肩もだいぶ楽になったんよ」と話されました。『男性は外で仕事、女性は家で家事』と言われる時代を過ごしたAさんには、夫に家事を「手伝って」と頼みにくかったようですが、頼んでみたら、気軽にやってくれて、肩の負担が減り、気持ちも朗らかに過ごせるようになったそうです。

頼まれた夫も高齢のため、負担や不満になっていないか、ケアマネジャーは心配になり、夫に話を聞きました。

夫は「大したことないよ。九十の手習いじゃないが、去年から友人と、ラインのビデオ通話を始めてね。その友人は、妻の介護をしている。友人の顔を見ると私も頑張らないといけないなと思うんよ。だから、このくらいのことはしないとね」と、友人から元気をもらっているようでした。

Aさんは、これまでの慣習を払拭して、夫は、新しいことに挑戦することで、体と心の負担が少なくなり、共に朗らかに過ごせるようになったのではないでしょうか。



行事予定

行事名	日にち	時間	会場	内容
開幕の集い	毎週土曜日	10:00~17:00	大朝福祉センター	頭の体操に始めてみませんか！
健康太極拳教室	7月 第2・4火曜日 8月 第1・3火曜日	13:30~15:00		全身運動と長深呼吸で心身を整えます！月謝2,000円
わさまちサロン	第2木曜日	10:00~11:30		いすに座った体操など！どなたでも参加できます。参加費300円
リメイクサロン	7月26日金曜日 8月30日金曜日	10:00~11:30		古布を使って、小物や服などを作ります！

紹介

リメイクサロン

5月から始めました。着物などの古布を使って、小物や服を手作りしています。

お裁縫好きな方も、そうでない方も、月に1回、一緒にひと時を過ごしませんか。それぞれが作りたいものを、それぞれのペースで作ります。材料は基本各自持ち込みですが、とりあえず必要なものがあります。まずは、手ぶらでお気軽に寄つてみてくださいね。毎月、最後の金曜10時から11時半まで開いています。

どなたでも、いつからでも参加OK！お待ちしてま～す♪



この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。